

★ (標題)

只能用「の」的句型

★ (學習目標)

①學習三種只能使用「の」名詞化的句型

★ (前言)

本回的主題依然是日文的「名詞化用法」，不過稍微進階一點，

絕大部份的情況下，名詞化的「の、こと」用法是相通的，用哪一種都可以，意思完全相同

例：

わたし ざんぎょう iya
私は残業するのが嫌です。

わたし ざんぎょう iya
私は残業することが嫌です。

(我很討厭加班)

不過呢，凡事必有例外，如果所有句子「の、こと」都可以通用，那麼就沒有必要特定分成「の、こと」二種用法啦～

有些情況下，名詞化只能用「の」，有些情況下，又只能用「こと」，雖然日文中名詞化的文法不難理解，但是如何區分「の、こと」的使用方法，是一大難題，畢竟我們的母語不是日文，無法用語感來直接判斷。不過也別擔心，我們整理出幾項法則，幫助各位區分「の、こと」的使用方法～

本回我們集中介紹「只能使用の、不能使用こと」的情況，簡單來說，當「の」具有「代名詞」意思時，是無法使用「こと」代替的，

舉個簡單的例子：

ぶんしょう ほんやく ひと わたし
この文章を翻訳した人は私です。

(翻譯這篇文章的人是我)

ぶんしょう ほんやく わたし
この文章を翻訳したのは私です。

(翻譯這篇文章的是我)

這裡的「の」就是代名詞，用中文就很容易理解啦！

詳細例句和情境解說，請參考以下講解！

★ (文法句型教學)

① 「の」作為代名詞使用的時候。其實很好理解，請見例句講解～

例：

このレポートを書いた人は佐藤さんです。

(寫這份報告的人是佐藤)

このレポートを書いたのは佐藤さんです。

(寫這份報告的是佐藤) 「の」取代「人」

今日遅刻した理由は、寝坊をしたからです。

(今天遲到的理由是因為睡過頭)

今日遅刻したのは、寝坊をしたからです。

(今天遲到是因為睡過頭) 「の」取代「理由」

昨日行った所は大阪、今日は京都に行く予定。

(昨天去的地方是大阪，今天預定要去京都)

昨日行ったのは大阪、今日は京都に行く予定。

(昨天去的是大阪，今天預定要去京都) 「の」取代「所」

② 後面接續表示「五感」，像是視覺、聽覺、觸覺的動詞時，會使用「の」。這些動詞有「^み見る・^み見える・^き聞く・^き聞こえる・^{かん}感じる」等等

例：

やまだ な ^み
山田さんが泣いているのを見た。

(我看到山田在哭)

いなずま ひか ^み
稲妻が光るのが見えた。

(看得到閃電的亮光)

かちょう きゃくさま えいご はな ^き
課長がお客様と英語で話してるのを聞いた。

(聽到課長在和客戶用英文交談)

とお にわとり な ^き
遠くから 鶏 が鳴いているのが聞こえた。

(聽得見遠方的雞叫聲)

にほんご じょうず ^{かん}
日本語が上手になったのを感じる。

(感覺到自己的日文進步了)

③ 「待つ、手伝う、やめる、とめる」動詞，前方也習慣使用「の」

例：

かのじょ く ま
彼女が来るのを待っている。

(正在等她來)

ともだち か てつだ
友達がレポートを書くのを手伝う。

(幫忙朋友寫報告)

てつや しごと
もう徹夜で仕事するのをやめる。

(已經決定不要熬夜工作了)

ふたり けんか
二人が喧嘩するのをとめた。

(制止二個人打架)

★ (本回重點)

只能使用「の」來名詞化的情況：

① 當代名詞使用時

② 表示五官感覺時

③ 特定動詞「待つ、手伝う、やめる、とめる」